



SDGs宣言書



株式会社藤建技術設計センター

当社は、国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けて積極的な取組を行って参ります。

令和4年4月1日 株式会社藤建技術設計センター 代表取締役 近藤 松一

◆ 豊かな地域づくり

地域住民の安全・安心と豊かな暮らしを実現するため、強靱でしなやかなインフラ整備や、グリーン・インフラ整備などの取組を通して、未来に向けて地域とともに成長し続けて参ります。

【主な取組】

- 社会資本の整備・長寿命化の対策
- 森林や環境の保全・管理、生物多様性の保全
- 災害時における被災状況の調査 など
- 国土・強靱化対策、事前防災・減災の対策
- 地域づくりや地域活性化ボランティアへの参加



◆ パートナーシップ

藤建プライド(お客様のために、地域のために、誠意を込めて、思いやりの心で、一生懸命に)について多くの皆様に共感の輪を広げながら、サステナブルで美しく豊かな未来社会の実現に向けて、共に力を合わせてチャレンジして参ります。

【主な取組】

- 人権尊重、経営理念を明文化
- 豊かに暮らせる街づくり対策
- 社会的弱者の安全と安心を守る取組 など
- 社会・環境等の課題解決に向けた対話と情報開示
- 自然や森を守り、生物多様性に配慮した対策



◆ 技術改革(イノベーション)

お客様の笑顔を力に、常に技術力と品質の向上を追求し続けており、当社ならではの卓越した技術と技能をしっかりと次の世代に承継するとともに、最先端技術の導入や、創意工夫を積重ねながら技術改革を進めて参ります。

【主な取組】

- DX、リモートセンシングの活用
- UAV、レーザー、ICT、IoT、5G、GIS等の活用
- 資格取得や継続研修等を支援、研修会開催
- ビッグデータ、ロボット、AI、シミュレーション技術の活用
- 品質方針の明文化、QMS(ISO9001)の継続的取組
- 水を育み、生態系を保全する森林技術を開発 など



◆ 働きがいのある職場づくり

地域とともに成長・発展し続ける企業として、地域社会からの信用と信頼の獲得を目指し、そこで働く社員には、社会から尊敬の眼差しが集まり、仕事への誇りが生まれ、働きがいや、意欲が高まる職場づくりに取組んで参ります。

【主な取組】

- コンプライアンス、情報セキュリティ、リスクマネジメント
- ワークライフバランス、健康管理(健康づくり指針の明文化)
- 緊急時の事業継続、社会貢献活動への参加機会を確保 など
- 安全衛生管理の徹底、福利厚生 of 充実
- メンタルヘルス対策、感染症対策



◆ ダイバーシティ・マネジメント

女性や障害のある方はじめ多様性(ダイバーシティ)のある人材を活かして組織力を強化し、社員同士がコミュニケーションを深めながら、一人ひとりが能力を最大限に発揮して、イノベーションや、新たな価値の創造に導く企業経営に取組んで参ります。

【主な取組】

- ジェンダフリー(男女平等)と生産性の向上
- 公平な評価と処遇、目標設定と管理
- ユニバーサルデザイン導入 など
- ハラスメント防止対策、多様な働き方を選択
- 仕事と育児・介護の両立、公的機関認証取得



◆ 地域・社会貢献

ふるさとの美しく豊かな自然を次の世代に引き継いで行くため、自然・森林の保全や、再生可能エネルギー導入などの取組を通して、持続可能で美しく豊かな未来社会の実現に貢献して参ります。

【主な取組】

- CSR活動
- 防災・防犯・消防活動
- 地元自治体と連携した社会貢献活動
- 災害時UAVによる被害調査・人命救助への協力
- 緊急時の人的、物的、金銭的な支援
- 地元の人材、企業、資材を積極採用 など



◆ 環境保全・脱炭素

企業はお客様のために、地域と共いの理念の下、社会貢献活動や、環境保全活動などへの積極的な参加を通して、持続可能で美しく豊かな未来社会の実現に向けて、多くの皆様と共に取組んで参ります。

【主な取組】

- 自然・森林・環境・水源の保全・管理
- 再生可能エネルギーの導入・活用
- 省エネ、脱炭素、3R(リデュース、リユース、リサイクル)の取組 など
- 生物多様性の保全
- サステナブル製品の調達





当社は、社会資本の整備や防災・減災、国土強靱化、インフラ長寿命化の対策をはじめ、森林の保全・管理、再生可能エネルギーの推進などに関する業務を通して、お客様に高度な技術サービスと、高品質の成果を提供し、満足と感動して頂くことによって、**地域社会からも高い評価と信頼**を得ながら、**地域とともに成長・発展**してきました。

これから先の未来に向けて地域とともに更に成長し続ける企業であるためには、SDGs(持続可能な開発目標)を原動力として地方創生を推進する必要があります。これまで当社が築きあげてきた「**藤建プライド**」(お客様のために、地域のために、誠意を込めて、思いやりの心で、一生懸命に)について、**多くの皆様に共感の輪を広げ**、結ばれた絆を大切にしながら、**サステナブル(持続可能)で美しく豊かな未来社会の実現**に向けて、**共に力を合わせてチャレンジ**するため、ここに「**SDGs宣言**」を行います。

SDGs宣言の意義



1 新たなパートナーとの絆の輪を広げる

当社は、「お客様の笑顔を力に」高い品質にこだわり、最先端技術の導入や、創意工夫を積み重ねながら、技術改革と技術力の向上に励み、多くの科学的知見やノウハウを集積し、地域が育んできた自然や文化を融合させ、社会資本の整備や、自然・森林環境の保全・整備など(里山・水源林)、多くの専門的な業務に高い能力と高度な技術力を発揮してきました。

また、「企業はお客様のため、地域と共に」への理念の下、地域の環境を保全する清掃ボランティア活動や、荒廃した里山を豊かな恵みの森に再するための植樹活動なども行っており、当社ならではの技術と、地域の環境保全に向けた活動の成果を「SDGs宣言」として広く発信することによって、**当社への共感の輪が大きく広がり、パートナーとの絆の輪が結ばれ**、企業のブランドイメージが向上し、持続的な成長と発展へと導くことができます。

2 人材の育成・確保

社員は、企業の顔であり、財産であり、宝です。当社では、社員や、そのご家族をはじめ、お客様、地域の皆さんの幸福と地域の発展を心から願い、仕事と生活のバランス、仕事と育児の両立など、働きやすい職場環境づくりに取り組んでいます。

さらに、企業の社会的責任として、社会貢献への積極的な参加をはじめ、サステナブル(持続可能)で豊かな社会の実現に向けた地域活性化の支援活動、学生の職場体験活動などを行っています。

これら取組を「SDGs宣言」として社内外に発信することによって、企業への社会的な信用と信頼が高まり、その企業で働く**社員には、社会から尊敬の眼差しが集まり、仕事への誇りが生まれ、働きがいや、意欲が高まり、モチベーションのアップ**に繋がります。

求人活動においては、企業の将来性や安定性などに関する情報として伝わり、求職者の企業選定にも良い影響を与えることから、大きな夢に向かって挑戦する前向きな心を持った、当社の未来を担う優秀で多様性に富んだ人材を確保することができます。

3 技術の承継と技術の向上

当社は、環境や森林の保全・管理、再生可能エネルギー、国有林の貸付・保安林解除等の業務を通して、サステナブル(持続可能)な社会づくりとも密接に関連する専門的な技術・技能を築き上げ、多くの科学的知見を集積してきました。

今後とも長期的に安定して成長し続けていく企業であるためには、**技術の承継と、最先端技術の導入に加え、技術改革や、技術向上への絶え間ぬ努力、あきらめないチャレンジ精神**が必要となることから、当社ならではの卓越した技術・技能等を可視化して専門マニュアルを整備するとともに、熟練技術者と若手技術者の編成チームの中(OJT)で熟練技術者から「**技(わざ)とノウハウの承継**」と「**自分事として取り組む姿勢**」、さらには、「**人や企業との絆**」などを、**次の時代を担う技術者にしっかりと引き継いでいく**ため、これらの内容を「SDGs宣言書」として取りまとめるものです。

4 新たな分野への挑戦

日本では、2030年SDGsの達成に向けてサイバー空間(仮想空間)とフィジカル空間(現実空間)を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立する、人間中心の未来社会「Society5.0」の実現を目指しており、IoT、ロボット、AI、ビッグデータといった先端技術をあらゆる産業や社会生活に取り入れたイノベーションが進められており、新たな価値の創造によって、経済が発展し、誰もが快適で質の高い生活を送ることができるようになる反面、脱炭素化や、過疎化の進行、人口減少、地域間の格差是正、気候変動に伴う防災・減災対策など、新たな課題が発生しています。

これまでの価値観や常識が変化し、そこに多くの新たなニーズも生まれていることから、**チーム藤建が一丸となって、新たな分野に挑戦**するため、当社の英知を集集し、豊富な経験と専門的な技術、科学的知見等をフルに活用するとともに、柔軟な発想力と創意工夫による技術改革を進め、さらに、産学官とも密接に連携しながら、最新の科学技術や知見情報を融合して、課題解決に取り組んでいます。

これらの新たな課題への解決能力の高さ、業務遂行力の高さを社内外にアピールするため、「SDGs宣言」を行うものです。

5 藤建プライドを持って力強くチャレンジ

国内外でSDGs(持続可能な開発目標)に取り組む機運が高まっており、国の政策や地方自治体の最上位計画「総合計画」に取り入れられたほか、日本経済団体連合会など業界団体や、多くの企業でもSDGsの目標達成に向けた取組みが進められています。

一方、企業への投資においては、環境や社会への取組を重視する「ESG投資」(環境(Environment)、社会(Social)、企業統治(Governance)に配慮している企業への投資)の時代が到来しており、企業の成長・発展・存続のための重要な指標となっていることなど、大きな変革期を迎えています。

当社が、未来に向けて、地域とともに成長・発展し続ける企業であるためには、**すべての社員が「藤建プライド」(お客様のために、地域のために、誠意を込めて、思いやりの心で、一生懸命に)を持って、地方創生に向けた課題解決に向けて、力強くチャレンジし続ける**必要があることから、「SDGs宣言」を行うものです。